

広報 かるまい 7

平成22年（2010年）No.616

今月の主な内容

- 特集 軽米高校は今 2～9
- 県下少年剣道大会・軽米中男子3連覇 10
- 町消防操法大会 11
- 平成23年度採用予定の町職員を募集 15

老人クラブスポーツ大会が6月25日に開催され、町内のお年寄り約180人が全11種目で汗を流しました。団体種目のボール送りリレーでは、最後まで勝負がもつれこみ、アンカーの選手にはこの日一番の声援が贈られていました。



高等学校全日制募集学級数の見込み（推計値）

学校名	学科	平成21年度 学級数	ブロック内学級数 () は対H22比		
			H22	H27	H32
軽 米	普通	3	1 6	1 1 (▲5)	9 (▲7)
伊保内	普通	2			
福 岡	普通	5			
浄法寺校	普通	1			
福岡工	工業	2			
一 戸	総合	3			

県教育委員会：今後の高等学校教育の基本的方向より

少子化による生徒減少と多様化・個性化する生徒

全国的に進む少子化などの影響で、岩手県でも県立高校の統廃合が行われてきました。平成十二年に県教育委員会が策定した「県立高等学校新整備計画」により、当時、八十三校（三百五十九学級）あった全日制課程の県立高校は、計画最終年の昨年までに六十五校、三百七十三学級に減少しました。十年間で実に十八校、八十六学級が統廃合となりました。

軽米高校でも、生徒数の減少などにより、平成十六年度から、三学級、百二十人の募集へと縮小されています。現在は、計

来年度新たに計画が策定されます

昨年度で計画が終了したことに伴い、本年度は、各自治体や地域からの意見を集約し、新たな計画を検討する一年になります。平成二十一年九月に出された第二次県立高等学校長期構想委員会の報告や、昨年度行われたパブリックコメントなどで出た意見を元に本年三月に県が示した「今後の高等学校教育の基本的方向」によると、二戸ブロックに現在十六ある学級は、平成二十七年には十一学級、平成三十二年には九学級にな

ると見込まれています。再編計画に関わらず、定員割れが二年以上続く場合は、学級数の削減が検討されることとなります。そして一学年一学級となると分校となる場合もあり、統廃合の対象となる可能性が高くなります。

実際この十年間で、一学級及び二学級の高校合わせて十八校が統廃合となりました。本年度の軽米高校への入学者数は八十人で、三クラス構成としているものの、学級定員を四十人と考えると、二クラス分の生徒しかいない計算になります。高校の再編計画は、軽米高校にとっても無関係とは言えない状況になっています。

Chapter1

再編計画で進む 県立高校の統廃合

全国的に進む少子化などの影響で、岩手県では平成十二年から十年かけて、全日制課程の県立高校（分校含む）が十八校、八十六学級が統廃合されました。県では来年度、第二次県立高等学校整備計画を策定する予定となっています。本年三月に県教育委員会から示された今後の高等学校教育の基本的方向によると、二戸管内では平成二十七年までに五学級が削減となる見込みです。

高校再編計画の進行状況および今後のスケジュール

平成12年度	県立高等学校新整備計画が策定される
平成21年度	県立高等学校新整備計画最終年度
平21.12.24	今後の高等学校教育の基本的方向（案）を示す公表
平21.12.24～平22.2.28	パブリックコメントの実施（県内9ブロックで地域説明会を開催）
平22.3	今後の高等学校教育の基本的方向を策定
平22.4～	第二次県立高等学校整備計画の検討開始（地域における意見交換会などを開催）
平成23年度	第二次県立高等学校整備計画（案）公表
平成23年度	第二次県立高等学校整備計画を策定

特集 軽米高校は今

県立高等学校再編計画で
県内の県立高校の統廃合が
進められてきました
軽米高校でも生徒数の減少が進み
この先統廃合の対象となる可能性も
ないとは言えない状況です
軽米高校のおかれている立場を知り
どうしていくべきか
皆さんも考えてみませんか？

軽米高校

佐山真澄校長

生徒279人

設立 昭和23年

Chapter2

軽米高校の今を探る

少子化に伴い、入学者数の減少が続く軽米高校。地元にある唯一の高校で、町内にも同校を卒業した人がたくさんいます。高校生の子どもを持つ親や家族であれば、高校のこともある程度分かるとは思いますが、町の多くの人に今の軽米高校を知っていただくため、同校の現状をレポートします。

授業や部活動など
中高一貫の教育推進

軽米高校は、昭和二十三年に開校しました。当時は、夜間定時制普通課程、生徒定員四百人で、町立軽米小学校を仮校舎としてスタートを切りました。高校進学者の増加に伴い、昭和四十九年に、十五学級、生徒定員六百七十五人となり、その後はまた減少を続け、平成十六年から十八年にかけて募集定員を減らし、今の三学級体制になりました。

平成十三年からは、県内初の連携型中高一貫教育を導入。授業や部活動などで、町内の中学校との

連携を進め、生徒の個性や創造性を伸ばしています。

軽米高校への
進学者が減少

同校の生徒は、全校生徒二百七十九人のうち二百六十七人が町内の中学校卒業生、残りの十二人が二戸地区や県外などからの入学者となっています。

少子化に伴い中学校の卒業生の減少が進んでいます。それと同時に地元以外の高校への進学者も増加傾向にあります。本年三月に町内の中学校を卒業した生徒のうち約六十三%が軽米高校へ進学。五年前の平成十六年度までは、約

と、進路に応じてクラス分けが行われます。

就職希望者については、面接や履歴書の書き方などを学ぶ就職課外や、職業観や勤労観をつけることを目的に、町内の事業所で職場体験を行う他、就職に役立つ資格の取得にも力を入れています。

進学希望者については、放課後や長期休暇などを使っている課外や、個別指導などを行っています。昨年度は十一人が国公立大学に合格し、学校に残る資料によると、十九年連続で二桁の国公立大

学合格者を輩出しており、同規模の高校と比較して突出した成果をあげています。

公務員希望者については、公務員試験に対応するため、放課後の課外や昼休みの適性試験演習などを行っています。それぞれの進路希望に応じた細かな対応ができることは、小規模校である軽米高校ならではのメリットといえるかもしれません。

次ページでは、本年三月に同校を卒業した生徒四人から、学校の様子を伝えてもらいます。



夢と希望を胸に軽米高校に入学した新入生

八割の卒業生が軽米高校へ進んでいます。同校の笹山眞澄校長は「この高校へ進むかは、家の事情や、生徒の考えもあるので自由でいいと思います。ただ軽米高校に入学した生徒に関しては、進学・就職とも、個々の状況を把握し、適切なサポートを行います」と話しています。

それぞれの進路に応じ
サポートする体制

軽米高校は一学年三学級で編成されています。二年生からは、就職希望者、医療系専門学校・専門学校希望者、四年生大学への進学・公務員希望者の三クラスへ

interview



地域に根ざした
魅力ある
学校づくりを

軽米高校
笹山眞澄校長

軽米高校は、入学してよかった、入れてよかったという学校を目指しています。生徒を第一に考え、生徒の進路希望に応じて個々に支援することができる学校です。また、学校給食について、近隣の高校を視察し導入を検討しています。給食を始めることで入学者数が増えるとは限りませんが、何が生徒や保護者のためになるのかを考えながら進めていきたいと思っています。地域の皆さんや町の協力を得ながら、地域に根ざした学校、魅力ある学校を目指していきたいと思っています。

一数字で見る軽米高校一

平成21年度 進学状況 (単位：人)						
	国公立大	私立大	短大	期学	医療系専門学校	専門学校
男子	7	2	2	3	18	32
女子	4	12	8	4	11	39
合計	11	14	10	7	29	71

過去10年の国公立大学合格者実数 (単位：人)									
年度	H20	19	18	17	16	15	14	13	12
人数	11	15	16	16	14	14	19	15	19

平成21年度 就職状況			
	希 望 者	内 定 者	決 定 率
男子	21人	19人	90%
女子	16人	15人	94%
合計	37人	34人	92%

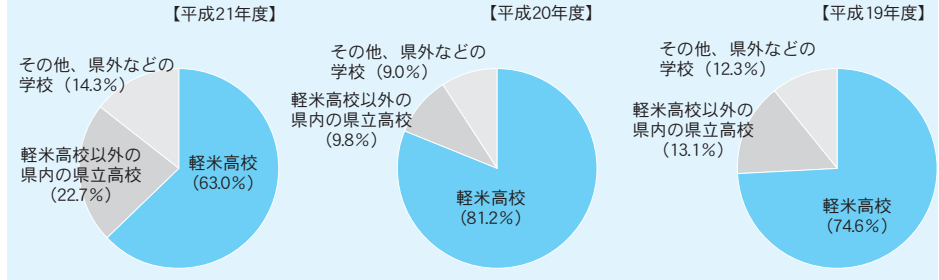
過去5年の就職率 (単位：%)						
	H21	20	19	18	17	16
就職率	91.9	97.0	92.5	98.0	100	92.3

平成21年度 公務員試験合格状況
岩手県警察官B 二戸広域消防 (2人)
神奈川県警察官 自衛隊2士
東京消防庁消防官Ⅲ類 (2人)

部活動一覧及び部員数 (単位：人)				
運 動 部	野 球	男	女	計
	ソ フ ト テ ニ ス	18	11	29
	バ レ ー ボ ー ル	—	16	16
	バスケットボール	8	12	20
	サ ッ カ ー	17	4	21
	卓 球	13	9	22
文 化 部	陸 上	22	15	37
	剣 道	6	3	9
	吹 奏 楽	4	32	36
	音 楽	0	16	16
部	書 道・美 術	17	26	43
	J R C	3	0	3

資料提供：軽米高校

町内中学生の進学先状況 (町教育委員会資料)





学校生活でのそれぞれの経験をもとに、軽米高校への思いを話してくれました



もとひさ
笹山 基剛 君
(新井田、晴山中出身)
岩手県立大学総合政
策学部合格



たくみ
工藤 匠 君
(岩崎、軽米中出身)
東北大学工学部合格



さーさ
小林 莎莎 さん
(下丸子下組・中国出身、軽米中出身)
東京理科大学理工Ⅱ
部、山形大学工学部
合格



やまと
鶴飼 大和 君
(鶴飼、笹渡中出身)
二戸地区広域消防組
合格

3月に軽高を卒業した4人に 学校生活や進路支援について 座談会でお話を聞きました

【問】軽米高校に入ってよかったことは？

鶴飼：自分は人数が少ない学校出身だったので、同じ軽米に住んでいる同い年の人でも知らない人がたくさんでした。軽米高校では、そういう人に出会い、一緒に勉強したり話をしたりできたことがよかったです。

小林：分らないこともたくさんあったけど、人数が少ないこともあって集中して授業を受けることができたと思います。個人個人にしっかりと教えてくれる環境だったことがよかったです。

笹山：部活を百円の力でやることができました。全力で頑張ってきたことで、受験勉強も百円の力でやることができました。部活を頑張ったおかげで勉強を頑張る精神力が鍛えられました。

工藤：同級生に頭がいい人がいて、小さい時から「こいつには負けたくない」という気持ちで半歩先を目指そうと思って勉強してきました。小さい地域だからこそ関係で、その友達が身近にいる環境で勉強し、お互いを高

【問】どうして軽米高校を選びましたか？

鶴飼：地元の高校で学びたいという思いがあったので選びました。中学校の時に消防士になろうと決めましたが、軽米高校では、公務員希望者向けの課外などもやっていると聞いたので、夢が実現しやすいような気がしました。

笹山：僕が軽米高校を選んだ理由は二つあります。一つ目は部活です。卓球が強い軽米で頑張りたいという気持ちがありました。もう一つは、国公立大学の合格者も多いことです。国公立大学への進学者も多いので、勉強にも力を入

本年3月に軽米高校を卒業した皆さんを代表して、4人の方から、軽米高校の魅力や学校の支援体制について、座談会方式でお話を聞きました。3年間の学校生活で感じた卒業生の生の声を紹介します。

【問】学校のサポート体制はどうでしたか？

工藤：高校二年生の冬に東北大学を受けようと思った。先生方からは、夏休みなどの長期休暇や放課後の課外授業もですし、休日などにも個別に指導していただきました。本気で頑張ろうと思っていて人を、しっかりとサポートしてくれる学校だと思いました。

小林：私は、中学校の時に中国から日本に来たので、高校に入ったときは、日本語があまりできませんでした。授業も分からないことが多かったり、友達もできなくて悩んだりした時期もありました。そんな私に担任の先生は、日本語をていねいに教えてくれて、間違っているときはすぐに直してくれたおかげで、今はだいぶ話せるようになりました。友だちもたくさんできました。また、大学を決めるときも先生方からいろいろ教えてもらい、志望校に合格することができました。学校の先生には本当に感謝しています。

【問】軽米高校を一言PRしてください！

鶴飼：クラスマッチや軽高祭などの行事とかも楽しむことができるし、就職などに向けてもしっかり取り組める環境だと思っています。

工藤：規律があり、平和な学校だと思います。中学校から知っている人がたくさんいることもあって、みんな仲がよくとてもいい雰囲気な学校で、学びやすい環境です。

小林：先生は先生の立場で見守ってくれたのはもちろん、私たちの目線、立場になって考えてくれました。悩んでいることにも真剣に対応してくれるし、生徒を守ってくれる学校だと思います。

笹山：小規模校ということもあって、先生達と近い関係にあって、個別に指導、添削してもらったり、これは小規模校だからこそできることだと思っています。最後までしっかりと見てくれて、合格まで導いてくれる学校です。

自己ベストで県を制す

陸上部の紫葉大将君（三年）が、五月三十日に北上市で行われた岩手県高等学校総合体育大会のやり投げに出場し、五十五・五十八の記録で、見事優勝しました。大将君は「自己ベストで優勝できたのがうれしいです。リラックスして大会に臨むことができた」と初の優勝を喜んでいました。

昨年、やり投げでインターハイに出場した姉の影響も大きいと話した大将君。「身近なところにいる人がいたから、分らないことを聞くことができたし、気を使わずに練習できました。また、部の後輩に教えることで、自分の形を確認し直すことができ、優勝につながったと思います」と話していました。

本大会で優勝した大将君は、六月二十日に山形県で開催された東北大会に出場。結果は、五十六・九十と自己ベストをさらに一桁以上更新したものの惜しくも八位。大将君は「三年間仲間とともに頑張ってきたよかったです。県民体育大会では、いつも負けている県内のライバルに勝つたい」と、次の大会に向け意気込みを見せていました。



だいすけ 紫葉 大将 君
高総体岩手県大会 優勝
記録 55m58

軽高には県ナンバー1がいます 高総体県大会やり投げで優勝の紫葉大将くん 県ジュニアゴルフ大会優勝の岩谷佳奈さん



かな 岩谷 佳奈 さん
県ジュニアゴルフ大会 優勝
スコア 80 (40・40)

ゴルフで国体を目指す

一年生の岩谷佳奈さんは、四月二十二日に行われた第十二回岩手県ジュニアゴルフ大会で、見事初出場、初優勝を果たしました。スコアは八十（四〇・四〇）でした。

初優勝の佳奈さんは「優勝できたのはうれしいけど、自分が目指していたスコア七十八に届かなかったのが悔しいです。もっと精神面を鍛えて、国体出場を目標に頑張りたいです」と話していました。

佳奈さんは、八戸市の出身で今年の春軽米高校に入学。ニュー軽米カントリークラブ内に住み、勉強のかたわら、放課後や休みの日は、ゴルフの練習に励んでいます。

軽米高校を選んだ理由を聞くと「ゴルフを教えたくれた父親や、コーチを務めるゴルフ場の副社長の勧めもあり、軽米高校で頑張ってみよう」と思い受験しました。入学して三カ月がたちますが、とても楽しい学校で、みんなとすごく仲良くなれました」と笑顔で話してくれました。

中学二年の時に、父の勧めでゴルフを始めたと話した佳奈さん。今後ますますの活躍が期待されます。

Chapter3

子どもたちの未来のために 私たちができることは

六月十一日に総合会館瀧村屋で行われた軽米高校同窓会理事会・総会で、軽米高校の存続について意見が出されました。子どもたちの将来を考え、町民が今、動き出そうとしています。

六月十一日に行われた軽米高校同窓会理事会並びに総会で、軽米高校の存続について意見が出されました。

同校の本年度の入学人数が八十人で、募集定員の百二十人を大きく割っていることにに対し、軽米高校第二十四回生の千葉千賀さん（上新町）は「どこまでできるかは分からないが、町内だけでなく、他の地域から生徒がくるような取り組みも必要なのでは」と意見を述べました。

第十三回生の戸草内勝夫さん（向川原）は「同窓生はもちろんPTA、軽米町民のみんなに、軽米高校の現状をもっと訴え、現状を多くの人に知ってもらう必要があるのでは。『軽米高校をなくさな



軽米高校に対するそれぞれの思いが出された同窓会総会

い」という気持ちで連帯して動き出さなければならぬと思う」と、母校の現状、問題を、もっと周知していくことの必要性を訴えました。

また、第二十七回生の松浦満雄さん（八木沢）は「洋野町では前回の県立高校整備計画で大野高校の存続が危ぶまれた際、『大野高校を守る

会』を結成し活動していた。軽米でも、教育振興会長さんを筆頭に町民が一つになって考えていく必要がある」と話していました。

これまで、町内では高校の再編計画について特に大きな動きは見られませんでした。しかし今回の同窓会総会では、子ども達の未来、町の将来のために、多くの意見が出されました。今町民が動き始めようとしています。皆さんも地元の高校、軽米高校のあり方について、今一度考えてみませんか。

interview ～町民の声～



軽米高校同窓会
きいち 田代 喜一 会長
(上河南、67歳)

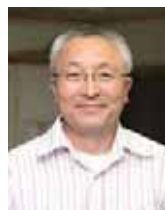
多くの皆さんに 考えてもらいたい

町内の皆さんには、まずは地元の学校のよさも知ってもらいたいと思っています。軽米で学び、軽米に愛着をもってもらえればいいですね。地元の高校を終わって、地元就職することができれば一番ですが、なかなか難しい時代です。子ども達のために、私たち同窓生が何かしら応援できることがないかを考えていきたいです。また、同窓会に限らず、町民の皆さんに、軽米高校のことをもっと知ってもらい、考えてもらえるように取り組んでいきたいです。本年度岩手県では、高校の再編について、地域からの意見を聞いて検討することになっています。そのような機会には、多くの町民の皆さんに参加していただき、それぞれの意見を述べていただければと思います。

「大野高校を守る会」 結成にいたる思いを聞きました

教育環境を守るのが 大人の責任

学校の統合は、保護者の経済的負担や地域の衰退につながる怖れがあると思います。早い段階で守る会の結成を決めました。一番大事なのは「教育の機会均等」で、生徒数の減少など課題はありますが、まわりと連携を図りながら、よりよい教育環境を作っていくことが大人の責任だと思っています。



大野高校を守る会
南 一郎 事務局長

～大野高校を守る会～
会長坂久保満。平成16年4月26日、村民有志約60人が参加し発足。同年5月に全世帯の87.29%にあたる1,662世帯から署名を集め、県知事、県議会、県教育委員会に高校存続を要請。高校存続を勝ち取った。

【取材・協力】洋野町・佐々木貴光

第49回県下少年剣道大会

軽米中男子3連覇

平成二十二年岩手県知事杯争奪第四十九回岩手県下少年剣道大会・第四十五回全日本少年剣道練成大会岩手県予選会が、六月十三日に県営武道館で行われ、男子の部で軽米中学校Aが見事三年連続の優勝を果たしました。準決勝以外は、大将戦を行う前に勝敗がつくという圧倒的な力を見せ付けた同チーム。見事県内百九チームの頂点に輝きました。軽米中学校剣道部（竹澤匡哲部長）のキャプテンを務める坂本将士君（三年）は「毎日の練習を頑張るとともに、優勝という目標に向かってみんなが一つになって頑張ることができた。個人的には優勝が決まっていた決勝の大将戦で負けてしまったのが心残り。次の大会も一戦一戦集中して戦いたい」と話していました。優勝した男子チーム



3連覇を達成した軽米中剣道部男子（敬称略）
（写真後列左から）日山大樹、橋本修吾、坂本将士
（写真前列左から）外山大弥、竹澤匡哲



第3位に入賞した軽米中女子チーム

は、七月二十八日に東京都の日本武道館で行われる、第四十五回全日本少年剣道練成大会へ出場します。

また、同大会女子の部に参加した同中女子チームは、準決勝まで危なげなく勝あがったものの、惜しくも敗退、第3位に入賞となりました。

春季県ソフトテニス大会

長瀬徳彦さんが県制覇

第六十五回春季県ソフトテニス大会が、五月九日に盛岡市太田コートで行われ、成年男子三十五歳以上の部で、町ソフトテニス協会の長瀬徳彦さん（下尾田）と、久慈市の沢里紀代美さんペアが優勝をしました。予選リーグを四対一、四対二と快勝した同ペアは、決勝戦で陸前高田市の杉山・小野寺ペアと対戦。「勝ちを意識するとだめだと思い、リラックスして臨みました」と話す長瀬さんは、試合に集中し見事に勝利を収めました。



成年男子35歳以上の部で優勝を果たした長瀬さん

県小学生ソフトテニス選手権

来迎・菅原組が全国へ

平成二十二年岩手県小学生ソフトテニス選手権大会兼第二十七回全日本小学生ソフトテニス選手権大会県予選大会が、五月九日に北上市で開催され、軽米ソフトテニスボーイズ少年団の来迎成美さん・菅原奏音さんペア（ともに軽米小六年）が第三位に入賞しました。二人は、八月に北海道旭川市で開催される、全国大会への切符を手に入

三位に輝いた二人は、この大会で入賞し、全国大会に出

場することを目標に練習を頑張ってきました。大会当日は調子もよく、監督から一回目のサーブをしつかり入れるように言われてきたけど、それもできましたと笑顔を見せていました。

全国大会での目標を聞くと「まずは一回戦を突破したい」と話していました。来迎さんは三度目の全国大会出場。菅原さんは初めての全国大会になります。

全国での二人の活躍が期待されます。



全国大会への切符を手にした来迎さんと菅原さん（右）

平成22年度町消防操法競技会

火消しの技術を競い合う

平成二十二年年度の町消防操法競技会が六月六日、ハートフル・スポーツランド内で開催され、町消防団（山館松五郎団長）の全八分団二十七部が出場しました。消火作業の基礎・基本となる動作の正確さや機敏さ、消火までのタイムなどを競う同競技会。二戸消防署軽米分署員による審査の結果、ポンプ車の部では第八分団第一部、小型ポンプの部では第四分団第二部が優勝し、ともに四連覇を達成しました。優勝した二チームは、七月四日に町で行われた二戸支部消防操法競技会に出場しました。

分団各部の総合得点の平均を競う分団賞は、第八分団（田代泰分団長）が獲得し、三年連続の受賞となりました。

上位表彰チーム ※○は順位、（ ）内は行政区

【ポンプ車の部】

- ①第8分団第1部（山口、貝嶺、山内駒木、大久保、上谷地渡、下谷地渡、竹谷袋）
- ②第5分団第1部（連台野、萩田、門前、桜山）
- ③第1分団第1部（荒町、仲町、大町、本町、元屋町）

【分団賞】第8分団（田代泰分団長）

【小型ポンプの部】

- ①第4分団第2部（上円子）
- ②第2分団第3部（百目金）
- ③第8分団第2部（中村、平、和当地、東）
- ④第2分団第2部（沢田、松ノ脇）
- ⑤第2分団第4部（八木沢、屋敷、小玉川、市野々）
- ⑥第8分団第3部（新井田、大清水、駒板、東台）

ポンプ車の部



（後列左から）①瀧澤仁志③山下善昭
④山田卓（前列左から）⑤小林一幸、
②下谷地由章

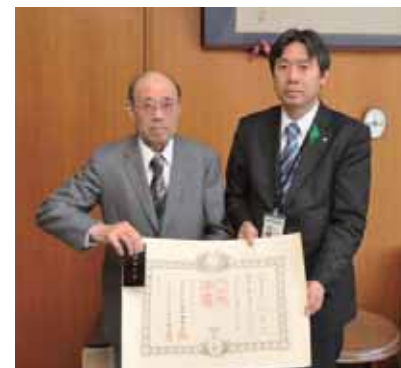
小型ポンプの部



（後列左から）②大崎純也③宮本幸雄
（前列左から）①宮川和也⑥宮本建一

※敬称略、⑤は指揮者、○に数字は番手番号

小松篤志さんに瑞宝単光章



受章の報告に山本町長を訪れた小松さん（左）

長年にわたり、公共に対して功勞のあつた方に贈られる春の叙勲で、元町消防団本部付分団長の小松篤志さん（沢田、七十六歳）が瑞宝単光章を受章しました。

小松さんは、昭和二十七年に町消防団に入団。昭和六十三年からは分団長を務め、地域の防火思想高揚や団員の資質向上に尽力しました。四十一年にわたる郷土防災への功績がたたえられ、このたび表彰されました。小松さんは「私のような者がこんな章をいただけるなんて。大変光榮で、また皆さんのおかげです」と受章を喜んでいました。

江刺家直文さんに 県国保運営委員協議会表彰

岩手県国保運営委員協議会表彰で、町国民健康保険運営協議会会長の江刺家直文さん（上河南、81歳）が表彰されました。

江刺家さんは、平成15年11月1日から3期にわたり、国保事業の円滑な推進と充実強化に努めてきました。昨年11月からは会長として4期目を迎え、町の国保事業に尽力していただいています。



表彰された江刺家会長

軽米高のバス通学費補助を拡大 —ポイントカード制度が始まりました—

購入金額の
4分の1を補助

町は、軽米高校のバス通学者の負担を軽減のため、6月1日からバス通学費の補助対象を拡大しました。

これまで、定期購入費の4分の1補助のみでしたが、それに加え、今回からはポイントカード制度を導入し、回数券や現金での支払いについても、20回以上利用した場合は対象となります。バス通学者は、降車時に、車内においてある町ホームページイメージキャラクター「ヒエボン」をデザインしたハンコをポイントカード（左上写真）につき、半年に1回の申請時に役場に提出します。バス通学費の補助申請をしたい方は、軽米高校または役場総務課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】役場総務課・企画グループ（46-2111）

利用方法

- ①あらかじめ、通学区間を役場に申請します。（高校経由で構いません）
- ②バス車内の降り口付近に、ポイントカード用のハンコが設置してあります。降りる際に運賃（回数券と現金）を払った後に、各自ポイントカードにハンコをつきます。
- ③20ポイント（20回利用）たまった場合には、4分の1が補助となりますので、年2回の申請時に役場総務課に申請してください。

秋の収穫 楽しみ！ 小学生が田植え



一列に並んで田植えを行う小軽米小児童



全校児童で最後の田植えを楽しみました

最後の田植え

円子小学校（中里恵利子校長、児童三十四人）は六月二日、同校最後の田植えを行いました。全校児童の他、児童の保護者らも作業を手伝いました。上級生の児童は毎年の作業とあつて慣れた手つきで次々と植え、また一年生は、上級生のまねをしながら田んぼに苗を植えていました。一年生の西館凌河君は「田んぼの中は気持ちよかったです。まくできた」と、初めての田植えを楽しんでいました。

古代米を植える

小軽米小学校（池田智校長、児童七十二人）の五年生十人は六月四日、米田地区の神山昭雄さんの水田で古代米の田植えを行いました。児童らは、田んぼの泥に足をとられ泥まみれになりながら、田植えを楽しみました。馬場一輝君は「転んでしまつてとんだ災難だったけど、きれいに植えられてよかった」と笑顔を見せていました。

町学童少年野球大会 軽米ベアーズ5年ぶりの栄冠



優勝を果たした軽米ベアーズナイン

第三十二回町学童少年野球大会が六月十三日、ハートフルスポーツランドで

行われ、軽米ベアーズが五年ぶり十四回目の優勝を果たしました。一回戦で

昨年の覇者、小軽米ファイヤーズに勝利し、勢いに乗るベアーズは、決勝戦も、強打と硬い守りで観音林学童野球団に十一対一の四回コールドで勝ち、優勝を手に入れました。

第32回町総体ゲートボール競技第29回大会及び交流大会が、6月24日におかりや元気館などで開催されました。町内から13チーム、約110人が参加しました。

熱戦の結果、Aブロックでは円子チーム、Bブロックでは軽米中央チームが優勝を飾りました。

上位結果（○に数字は順位）

【A】①円子 ②小軽米 ③米田

【B】①軽米中央 ②増子内 ③晴高

【交流】①円子A ②山内 ③円子B

新小学校敷地内の遺跡を見学



発掘調査現場を見学しました

晴山小学校のグラウンド整備にかかる発掘調査現場を、六月九日、十日に同校の児童らが見学しました。児童らは、教育委員会担当者の説明を聞きながら土坑と呼ばれる土を掘りこんだ穴や、出土した土器などを見学。縄文人がここで生活していたことなどを知り感心を深めていました。

町総体ゲートボール 円子と軽米中央が優勝



優勝目指して熱戦が展開されました

平成23年度採用予定の町職員

一般事務、保健師を募集

【採用職種と予定人員】

- ①一般事務……………若干名
- ②保健師……………若干名

【受験資格】

- ①一般事務
昭和51年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
- ②保健師
昭和56年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方、または平成23年3月31日までに取得見込みの方

【受付期間】

- ▶平成22年7月12日(月)から8月13日(金)の午前8時30分から午後5時30分まで(土・日・祝祭日を除きます)
※郵送の場合は8月13日午後5時30分必着
- 【第1次試験の日時と会場】
- ▶日時…平成22年9月19日(日)
午前9時受付開始
- ▶会場…二戸市立福岡中学校
(二戸市福岡字川又22-1)

【試験内容】

- ▶1次…筆記試験(教養・専門・作文など)
- 2次…面接試験

町づくりのために一緒に頑張りましょう!!



平成22年度採用の職員
(後列左から)
大川訓寿さん(産業振興課)
関向哲志さん(総務課)
山下博之さん(税務会計課)
(前列左から)
君成田祐子さん(軽米保育園)
十文字沙織さん(健康福祉課)
小野寺蘭子さん(町民生活課)

【合格から採用まで】

- ▶最終合格者は、採用辞退者等の人数を考慮していますので、採用候補者名簿掲載者全員が採用されるとは限りません。
- ▶資格取得見込みで合格した方が資格を取得できなかった場合、もしくは採用されるまでの期間に公務員としてふさわしくない行動があった場合は、採用を取り消します。

◎申し込み・問い合わせ先

軽米町役場総務課総務グループ
〒028-6302
軽米町大字軽米10-85
電話46-2111(内線250)

こんなの食べたいな～を実現

食フェスタで作る 夢の食べ物を募集

1. 募集内容

豊かな発想で、実際に食べてみたい夢の食べ物を応募してください

<例>

- ・顔よりも大きいステーキ
- ・お菓子の家
- ・巨大ハンバーガー
- ・大きな大きな鍋料理
- ・バケツに入ったプリン など



昨年度は55.9mの裏巻き寿司を作りました

2 応募要領

- (1) 応募資格: 町内の在住の小学生とします
- (2) 応募期限: 平成22年8月31日(火)まで

町では、10月24日(日)開催予定の「食フェスタinかるまい」で企画する子どもたちが「食べてみたい夢の食べ物」(仮称)を募集します。

将来の町の担い手である子供たちが、食に親しみ、興味を持つことで、郷土を愛する心を育むことを目指します。

(3) 応募方法

- ①ハガキまたは電子メールでご応募ください
- ②1枚のハガキまたは1件のメールに何点でも記入して応募できます
- ③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、保護者氏名、学校名、学年及び電話番号を明記してください

□応募先(問い合わせ先)

役場 産業振興課 商工観光グループ
「夢の食べ物」係
〒028-6302 軽米町大字軽米10-85
電話: 46-4746 FAX: 46-2335
mail: sangyoshinkou@town.karumai.iwate.jp

後期高齢者医療制度

7月中旬に通知書、 下旬に保険証が郵送されます

【問】役場町民生活課(四六四七三四)

8月から新しい保険証



後期高齢者医療制度(七十五歳以上の人と、一定の障がいのある六十五歳以上の人の)の保険証が8月から更新されます。新しい保険証は、七月下旬に加入者に郵送します。住所、氏名などを確認のうえ、八月一日からは届いた保険証をお使いください。また、今まで使用していた保険証は細かく切って破棄してください。

通知書が届きます

特別徴収(年金からの天引き)によって保険料を納めて

特別徴収の方に届く決定通知書→

普通徴収の方に届く決定通知書兼納入通知書↓



町民税非課税世帯が現在使っている「限度額適用・標準負担額認定証」の有効期限は七月三十一日です。すでに認定証をお持ちの人のうち、世帯全員の所得が把握できる人には、七月末までに新しい認定証を郵送します。なお、本年度も申請が必要なお知らせを郵送しますので、案内に従って申請して下さい。

限度額適用認定証も更新



※納期限までに納付しない?

督促手数料や延滞金が加算されたり、有効期間の短い「短期保険証」が交付される場合があります。忘れずに納付しましょう。

※口座振替をご利用ください

保険料の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。納入通知書と通帳、通帳の届出印を持参して役場町民生活課金融機関で申し込み下さい。

6月18日から貸金業者からの 借入れルールが変わりました

【問】役場町民生活課
(46-4734)

改正貸金業法が6月18日に完全施行され、貸金業者(銀行・信用金庫などを除く)からの借入れルールが大きく変わりました。普段の生活に関わる大きな改正ですので、お金の使い方を考え、計画的な借入れをしましょう。

1. 借入総額が「年収の3分の1」を超える場合、新規の借り入れができなくなります。

※貸金業者からの借り入れに限りです。すでに借りにいる分については、契約のとおり返済すれば問題ありません。なお、銀行、信用金庫、労働金庫等からの借入れについては、この制限はありません。

2. 借入れの際、基本的に、年収を証明する書類が必要となります。年収を証明する書類がないと、借りられなくなることがあります。

※専業主婦(主夫)の方は、少なくとも、配偶者の年収を証明する書類、配偶者の同意書などが必要です。個別のお取引については、お取引先の貸金業者にお問い合わせください。

「よくある質問Q&A」

Q.これまできちんと返済してきたのに、どうして急に借りられなくなったの?

A.借り過ぎ・貸し過ぎを防ぐため、法律(貸金業法)が変わりました。

Q.誰もが「年収を証明する書類」を提出しなければならぬのですか?

A.50万円を超えて借りの場合、または他の貸金業者から借りにいる分も含めて合計100万円を超えて借りの場合は必要です

生涯学習講演会

温かい人づくりが町を作る



矢野さん（右）の口演に会場からは笑い声が絶えませんでした

元大分県佐伯市「観光大使」の矢野大和さんを招いての生涯学習講演会が六月四日、中央公民館で開催されました。

「笑って元気な口演」と題して行われた講演に、町民約五十人が参加。家庭生活などの身近な話題をテーマに講演し、「この町にもう一度来たいと思わせるような、温かい人を育てることが大切」と訴えました。参加者は、矢野さんは大分弁でユーモアたっぷりな話を聞き、楽しく生涯学習の大切さを学びました。

しゃきつとクラブ小軽米地区

おしゃれで元気な毎日を

地域住民の交流と介護予防を目的に開催されている「しゃきつとクラブ」が六月十八日、小軽米生活改善センターで行われ、二十五人が参加しました。今回は「おしゃれで元気づくり講座」として県保健活動者連絡協議会の方を講師に、手や指、顔の体操や、年齢に合った化粧の仕方などを楽しく学びました。中野栄子さん（下河内）は「お化粧をしてもらって気持ちよかったです。年をとっても身だしなみに気をつけていきたいと思った」と話していました。



県保健活動者連絡協議会の方から化粧をしてもらった参加者

緑樹会主催の「さつき・盆栽展」

手塩にかけた作品がズラリ



1年間手入れされきれいな花を咲かせたさつきや盆栽に、来場者は感激していました

民生児童委員が音更町視察

地域福祉活動の原点を学ぶ

町民生委員児童委員協議会（上岩恵美子会長）は、六月十三日から十五日にかけて、北海道音更町を訪問し、福祉施設などの視察を行いました。参加した二十七人は、音更町の介護老人保健施設「あんじゅ」や、介護老人福祉施設「ロータス音更」を訪れ、ユニット型の新しいタイプの老人ホームを見学。ゆとりある介護の形を学ぶとともに、今後の活動に役立つと、音更町の民生児童委員や社会福祉協議会の職員らと積極的な意見交換を行いました。



音更町の民生児童委員らとお互いの活動内容などについて意見交換を行いました

東京多摩交響楽団演奏会

美しいメロディーが響き渡る

東京多摩交響楽団（新田敏則代表）演奏会が六月二十三日、町民体育館で開催されました。午前と午後の二回行われた演奏会に、町内の小中学生や高校生、一般の観客など約八百人が足を運び、美しいメロディーに耳を傾けていました。同楽団による演奏の他に、中高校生との協演、指揮者体験などが行われました。指揮者を体験した工藤純也君（軽米高三年）は「貴重な体験ができた。とても素敵な演奏を聞くことができた」と喜んでいました。



高校生や小中学生による指揮者体験も行われました

絵画クラブ遊画会が作品展

見事な絵画40点をお披露目



趣のある蔵に飾られた作品はどれもすばらしく来場者はじっくりと見入っていました

町文化協会所属の絵画クラブ遊画会（丹下美恵子会長 主催の、第二回遊画会展が、五月二十八日から三十日にかけて開催されました。町立図書館となりの旧生活博物館「蔵」を会場に、同会会員による油彩や水彩の見事な作品四十点が飾られ、訪れた人の目を引きつけていました。丹下会長は「これを機会に絵画に興味をもってもらえれば」と話していました。同会では、二戸市の富田喜平司さんを講師に、月一回中央公民館で絵画を学び活動しています。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

十勝川温泉フットバスウォーキングが、6月12日に親子連れなど66人が参加して行われました。汗ばむ陽気の中、展望台コースとエコロジーパーク内の河畔林をめぐるコースに分かれて出発。公園内や十勝川温泉街の自然を観察しながら散策を楽しみました。



身近な自然を満喫する参加者たち



健診を受けた後は・・・

町で行う健康診断は4月から7月で全て終了しました。結果はいかがでしたか？

◎がん検診を受けた方

病院に持って行く紹介状が健康福祉課から届いた方は必ず受診しましょう。

◎基本・特定・後期高齢者健診を受けた方

結果個人票の【健康診査の判定および指示事項】の欄に「C：次の所見については、精密検査または治療が必要ですので医療機関を受診してください」という表示はありませんか？これらの健診に紹介状はありませんが、結果個人票を持って受診してください。検診で異常ななかった方も気になることがありましたら、早めに医師に相談しましょう。自分の健康を守るのは自分自身です。健診の結果や健康づくりについて聞きたいことがある方は、お気軽にお問い合わせください。



健康福祉課主任保健師 日向安子



◆プロフィール◆
【氏名】 Janine Bidmead
(ジャニー・ビドミード)
【国籍】 イングランド
【略歴】 シェフィールド大学
卒、2008年8月4日に町の
英語指導助手として着任。

フミコのからかい日記

Fumiko: Janine, are you enjoying the world cup?
文子: ジャニーさん、ワールドカップ楽しんでる?
Janine: Yes! I'm enjoying it very much. This world cup is very interesting because many of the famous teams are losing, which gives other teams the chance to succeed. I love watching soccer, and because the Japan team is doing so well many more people in Japan are interested in soccer. This is great, now I can talk to more Japanese people about soccer!
ジャニー: ええ、とっても。今回、有名なチームが負けていってるでしょ、つまり、どのチームにもチャンスがあるってことだから、面白いと思うわ。私は、サッカーを見るのが何より好き。だって、日本のチーム、いい感じでしょう? サッカーに興味を持っている日本人もたくさんいるし。日本の人たちと、大好きなサッカーのことを話せるって最高!

Fumiko: Where have you been watching the soccer games?

文子: サッカーの試合をどこで見てるの?
Janine: I was lucky because I could watch the Japan vs Netherlands and England vs USA games at sports bars in Morioka and Kitakami. The atmosphere was amazing! In England people are very genki, but also supporters get violent. But in Japan, everyone is just genki! I feel so lucky that I could be in Japan when they do so well in soccer! GO JAPAN!

ジャニー: 運良く、日本対オランダの試合も、イングランド対アメリカの試合も、盛岡と北上のスポーツバーで見る事ができたの。雰囲気もう最高。イングランドでは、サポーターたちは、すごく元気なだけで、暴力的なところがあるの。でも、日本のみんなは、暴力的でなくただ元気なの。日本のチームの調子がいい時に、日本にしていることができるなんてラッキーだわ。がんばれニッポン!

軽米で最も有名なものは、長倉地区から出土したと言う、かつて東京・上野の国立博物館にも展示されていた遮光器土偶(写真)です。高さ二三・七寸と大型で欠損もほとんどない精巧な優品でしたから、きちんとした発掘調査で発見されていれば、今頃八戸市・風張遺跡の合掌土偶のように「国宝」になっていた? かもしれません。(教育委員会学芸員 藤田直行)

笑顔あつまれ! みんなの広場

今月の俳句 (北光吟社 五月例会句会)

水張りし田ノ面に映る雲ひとつ 千葉紅園
春雨に石垣の花びら小紋柄 中田紀子
老犬の鼻ははらり落花かな 川崎郁子
ゆらゆらと風をたよりに花筏 丹下美恵子
白蓮の病舎を包む花明り 松村英子

苗市の人の出となる田舎町 中野とき
やわらかに唐松芽吹く雨の中 川島由蔵
一回り大きく見せて山笑ふ 三上千栄女
草や葉のごわめき聞こゆ藤寝椅子 早川慶子
ストーブの火の赤々と彼岸寒 端川石造

「顔全体を覆うくらい大きな二つの目の真ん中に横線を一本と眼鏡状の楕円形の縁取り」これが極寒の地に住む民族が使っていた「雪中遮光器」(スノーゴーグル)に似ていることから「遮光器土偶」と名付けられた華麗な装飾を施す土偶作りが、縄文時代晚期(約三千〜二千三百年前)



長倉出土の遮光器土偶 (個人蔵)

の東北地方で大流行しました。大型のものは粘土を薄く伸ばし内部を空洞にする新たな精巧な技法で作られます。また、体の表面には同時期の「亀ヶ岡式土器」に見られるような線や磨消縄文、刺突文などを組み合わせた複雑で華麗な装飾が全面に施されます。この時期に、縄文土器と共に土偶文化・芸術は最高潮を迎えたのです。しかし、残念ながら弥生文化の流入と共に、その呪術的な役割を終えたのか、土偶は全く見られなくなりしました。

キラキラ光る



平船 晶子さん
(26歳、大町)
身長164cm、血液型O型
軽米保育園

保育士として成長していきたいです

Q、仕事は何をしていますか?
去年の四月から軽米保育園で、臨時の保育士をしています。きりん組(年中組)の子どもたちを担当しています。

Q、現在の職業を選んだ理由は? 子どもが好きで今の仕事を選びました。今は毎日園児たちと話をしたり遊んだりして、楽しく過ごしています。また先輩の先生や園児たちからいろいろなことを教わり、保育士として成長していきたいと思っています。
Q、自分の性格を一言で言うとおおざっぱです。

Q、趣味は?

映画鑑賞(今は海外ドラマにはまっています)。最近は家庭菜園にも興味があります。

Q、町をどう思いますか?

自然豊かでのどかな町だと思います。生まれ育った町なので、落ち着きますね。

Q、あなたの夢は?

国内旅行に行きたいです! 沖縄に行ってみたいですね。

▼好きなスポーツ: 剣道

▼好きな色: 黄色

▼好きな花: ひまわり

▼好きな食べ物: オムライス

▼欲しいもの: 3D対応テレビ

▼理想の異性のタイプ: 聞き上手で優しい人。一緒にいて落ち着く人。芸能人でいうと清水翔太さんがタイプです。

夢・希望・えんぴつ



晴山小学校6年(上晴山) 佐藤理乃さん

一から創った運動会

五月三十日、晴山小第一回目の運動会がありました。

本番の四、五日前まで、ずっと雨の日が続いて、外での練習があまりできませんでした。私もみんなも、ため息ばかりついていました。でも、当日は晴れて、外で体を大きく動かすことができ、とてもうれしく、ほっとしました。

スローガンは全校のみんなから募集しました。その後は、運営委員会ではどんなスローガンにするか迷いましたが、みんな知恵を出し合い「空高くひびけ! 晴小一〇七の力」に決まりました。

運動会では、大成功で幕を閉じました。「みんなで成功させる」の気持ち忘れずに、これからの大きな行事も、みんなで協力して取り組み、晴山小の歴史を築いていきたいと思っています。

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

岩手県警察官B、警察事務採用試験を実施

平成22年度岩手県警察官B（男性・女性）、
岩手県警察事務（Ⅱ種・Ⅲ種）採用試験を、次の
とおり行います。

◎採用予定日：平成23年4月1日

◎受験資格

- ・警察官B（採用予定：男性26人、女性4人）
昭和56年4月2日～平成5年4月1日生まれ
（警察官A受験有資格者を除く、平成22年4月
1日における年齢が17歳以上29歳未満）の者
- ・警察事務Ⅱ種（採用予定：3人）
昭和59年4月2日から平成3年4月1日生ま
れ（平成22年4月1日における年齢が19歳以
上26歳未満）の者

・警察事務Ⅲ種（採用予定7人）

大学卒業者等を除き、平成元年4月2日から平
成5年4月1日生まれ（平成22年4月1日にお

ける年齢が17歳以上21歳未満）の者

◎申込期間

平成22年8月2日～平成22年8月31日

※詳しくは、最寄りの駐在所又は二戸警察署まで
お気軽にお問い合わせください！

5月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	0件	-6
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	0人	-6
物損事故	7件	58件	+17
救急車出動回数	24回	137回	-16

※（累計）は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者

今月の飲酒運転検挙者はいません。

めぞう！はつらつ人生

地域包括支援センター (☎46-4111)

転倒予防セミナー

「軽米の四季を感じながら雪谷川の流れとともに歩きましょう」

「寝たきりや認知症になりたくない」「死ぬ
まで元気でいたい」というのは誰もの願いで
す。年をとっても健やかで実りある日々を過ご
すために、元気なうちから介護予防を始めま
しょう。町では「転倒予防セミナー」をはじめ、
「ふれあい共食事業」「認知症サポーター養成
講座」「うつ予防講演会」「はつらつ教室」など
を計画しています。

転倒予防セミナー「軽米の四季を感じなが
ら、川の流れと共に歩きましょう」は、3年間
で延べ10回開催します。第1回目は、6月5
日（土）に町保健推進員協議会、町老人クラブ
連合会、雪谷川を守る会と共催で開催し、58
人が参加しました。健康ふれあいセンターから
昭和橋付近までの約3kmを歩き、初夏の雪谷
川のせせらぎや小鳥のさえずりを耳にしながら
体も心もリフレッシュしました。参加した松村



雪谷川のせせらぎや小
鳥のさえずりを耳にし
ながら、二戸の道のりを
楽しく歩きました

英子さん（荒町）から「たくさん触れ合いがで
き良かった、これからも楽しみに参加します」
と感想がありました。2回目は、秋に開催予定
です。皆さんで「ふれあいウォーキング」の輪
を広げていきましょう。

また、ウォーキングに不安がある方は、同じ
時間帯に老人保健施設「花の里かるまい」の作
業療法士の指導で、転倒予防体操やボールを使
った運動などを行います。お気軽にご参加くだ
さい。（腰・膝の病気や骨粗鬆症で治療中の方
は、事前に主治医に相談しましょう。）

町民生活課だより

町民生活課町民生活グループ (☎46-4734)

釣られて買った泥だんごが2万円!?

平成21年12月ごろ、九州・沖縄地方で次のよ
うな事例がありました。

「公民館で植木市。軍手4つ10円（65歳以上
女性優先）」などと書かれたチラシが自宅のポス
トに入っていた。会場で軍手を買ったところ、販
売員が泥だんごのような物を出し「社長が山形県
で取ってきた岩石に、硫黄を混ぜた。風呂に入
れると硫黄が出て腰痛に効く。18万円のところ
を、今日支払えば10個で2万円!」と言った。横
にいた2人の若い女性を買ったので、釣られて買
ってしまった。公民館だったので信用したが、効
果がなかったで解約したい。領収書をくれなか
ったので業者の連絡先が分からないし、今思っ
と、2人の女性はサクラだったのではないか。

（80歳代 女性）

<ひとこと助言>

☆目玉の日用品を格安で販売してお得な気持ちに
させ、ハイハイと手を上げるなどして雰囲気盛
り上げた後に、高額な商品を購入させる手口で、
SF（催眠）商法といいます。

☆いったん会場に入ってしまうと、雰囲気に飲ま
れたり強引に勧められたりして契約してしまいが
ちです。「格安」「無料」と誘われても、出向か
ないようにしましょう。

☆事例では公民館という自治会運営の一室が会場
になっていました。本来、住民のために使われる
べき会館が悪用されないために、自治会の役員等
をしている人は、貸し出しの基準を作ったり、借
り手の実態を把握したりすることも必要です。

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

青少年読書感想文全国コンクール課題図書より

【児童書】

ともだちのしるしだよ

作/カン・リン・ウィリアムズ、カド・ラ・モット
絵/ダグ・チャーカ 訳/小林葵

（岩崎書店）



難民キャンプで出会った
リナとフェローザ。片方
ずつ見つけた一足のサン
ダルによって結ばれた少
女たちの友情物語。〔小
学校中学年の部〕

建具職人の千太郎

（くもん出版）



著/岩崎京子 絵/田代三善
わずか7歳で奉公に出された千
太郎。友だちと遊んでいたさ
かりの少年が、人々のふれあい
のなかで、しだいに腕の良い建
具職人を目指すようになる。〔小
学校高学年の部〕

【一般書】

明日につづくリズム

著/八東澄子



島を出たい。夢と現実
にゆれる少女たちの背中をお
してくれたのはボルノグラ
フィティの歌だった。ふた
りの少女のみずみずしい成
長物語。〔中学校の部〕

インパラの朝 ユーラシア・アフリカ大陸684日

著/中村安希



アジア、中東、アフリカなど
47カ国、約2年間にわたる旅
を今までにない清新な手法で描
いたドキュメンタリー。〔高等
学校の部〕

7月	July	
16	金	地域懇談会【小玉川生活改善センター】19:00～
17	土	少年野球教室【ハ】～18日
18	日	第32回町総体・パークゴルフ競技【ハ】
19	月	【海の日】 第17回軽米町ちびっこ健康マラソン【ハ】
20	火	地域懇談会【笹渡農業構造改善センター】19:00～
21	水	地域懇談会【小軽米生活改善センター】19:00～ 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00（要予約 ☎23-5800）
22	木	
23	金	地域懇談会【門子生活改善センター】19:00～
24	土	図書館ひろば【図】10:00～
25	日	地域懇談会【県】①15:00～、②19:00～ 町長杯パークゴルフ大会【ハ】 夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】（～27日）
26	月	地域懇談会【山内農業構造改善センター】19:00～
27	火	地域懇談会【高家生活改善センター】19:00～ 子ども会リーダー視察研修音更町来町（～29日）
28	水	少年野球教室【ハ】（～29日）
29	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00
30	金	地域懇談会【晴山公民館】19:00～ 町小学校水泳記録会【小軽米小】
31	土	

8月	August	
1	日	
2	月	町税の納期（固定資産税2期、国民健康保険税1期） 寿大学第5回講座【県】10:00～ 子ども会リーダー視察研修音更町訪問（～5日）
3	火	地域懇談会【米田農業構造改善センター】19:00～
4	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
5	木	
6	金	かるまい夏祭り①
7	土	かるまい夏祭り②
8	日	かるまい夏祭り③ 第24回並岡旗争奪高等学校剣道大会【体】 親子パークゴルフ大会【ハ】
9	月	
10	火	おはなし隊来町【図】15:00～16:05 子どもの発達相談【ふ】10:00～14:00 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00（要予約 ☎23-5800）
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	町成人式【県】9:30～14:30受付

（カレンゲー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します）
 体・町民体育館 環・農村環境改善センター 公・中央公民館
 図・町立図書館 病・県立軽米病院 ふ・健康ふれあいセンター
 老・老人福祉センター フ・雪谷川ダムフォリスパーク・軽米
 ミ・ミレットパーク 歴・歴史民俗資料館 ハ・ハートフル・ス
 ポーツランド 運・町営運動場 ゲ・ゲートボール場

お知らせ情報Information

募集します

二戸広域消防職員の採用試験を行います

- ▶採用予定人員：若干名
- ▶受験資格
 - ・昭和58年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方（学歴は問いません）
 - ・身長158cm以上、体重45kg以上、胸囲は身長の2分の1以上（いずれも概ねの数値）
 - ・裸眼視力0.7以上又は矯正視力1.0以上、健康であることなど
- ▶受験手続：二戸消防本部及び各分署で申込書を配布します
- ▶受付期間：7月26日(月)から8月17日(火)まで（郵便の場合17日までの消印有効）
- ▶第1次試験：9月19日(日) 二戸市立福岡中学校
 - 【申し込み・問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合消防本部総務課（☎23－7119）

県立農業大学の学生を募集します

- ▶入学生員
 - ・農産園芸学科（農産、野菜果樹、花き）…50人
 - ・畜産学科（酪農、肉畜）…20人
- ▶試験種別
 - ①本科推薦入学試験
 - ②本科一般入学試験(前・後)
 - ③本科社会人特別選考（上記定員とは別枠）
- ▶出願期間
 - ①平成22年9月16日～平成22年9月30日
 - ②前期：平成22年11月29日～平成22年12月10日
後期：平成23年2月7日～平成23年2月18日
 - ③平成23年2月7日～平成23年2月18日
- ▶試験日
 - ①平成22年10月14日
 - ②前期：平成23年1月6日

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町門前 7月18日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市堀野
おりそ内科循環器クリニック (☎22-2251)	二戸市福岡 19日(月)	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市福岡
浄法寺診療所 (☎38-2021)	二戸市浄法寺 25日(日)	國香歯科医院(石切所) (☎23-2764)	二戸市石切所
松井内科医院 (☎33-2201)	一戸町一戸 8月1日(日)	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市石切所
菅整形外科皮膚科クリニック (☎23-7311)	二戸市石切所 8日(日)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町一戸
川村医院 (☎23-3252)	二戸市福岡 15日(日)	菅歯科 (☎23-5161)	二戸市福岡

スナップ写真館

老人クラブスポーツ大会
（6月25日、ハートフルスポーツランド）



円子連合チームによる元気な選手宣誓でスタート



ボール運びリレーや玉入れ



パン食い競争など 11種目が行われ



応援団も含め、みんなでスポーツ大会を楽しみました

裁判所職員Ⅲ種試験を実施します

- 最高裁判所では、平成22年度裁判所職員（裁判所事務官）採用Ⅲ種試験を次のとおり開催します。
- ▶対象官職：裁判所の一般事務を行う裁判所事務官
 - ▶採用予定人員：約5人（仙台高等裁判所の管轄区域内）
 - ▶受験資格：平成元年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
 - ▶出願期間：平成22年7月13日～平成22年7月22日
 - ▶第一次試験日：平成22年9月12日
 - ▶試験地：盛岡市 ほか
- 【申し込み・問い合わせ先】盛岡地方裁判所事務局総務課人事第一係（☎019－622－3352）

相 談

二戸消費生活センター消費生活相談のご案内

- 平成22年8月の相談日は次のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。
 ◎法律相談
 8月10日、24日（火）
 ◎お金と暮らし相談

- 後期：平成23年3月3日
 ◎平成23年3月3日
 ▶試験会場
 岩手県立農業大学校（胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14番地）
 【申し込み・問い合わせ先】岩手県立農業大学校教務担当（☎0197－43－2211）

各種自衛官を募集します

- 各種自衛官を次のとおり募集します。
- ▶募集種目（ ）は受験資格
 - ①航空学生（高卒、18歳以上21歳未満）
 - ②一般曹候補生（18歳以上27歳未満）
 - ③看護学生（高卒、18歳以上24歳未満）
 - ④自衛官候補生（18歳以上27歳未満）
 - ▶受付期間（全て平成22年）
 - ①8月1日～9月10日
 - ②同上
 - ③9月6日～10月1日
 - ④男子：9月16日以降の予定
女子：8月1日～9月10日
 - ▶第一次試験日
 - ①9月23日 ②9月18日
 - ③10月23日 ④男子：9月16日以降の予定
女子：9月26日から9月29日
 【問い合わせ先】自衛隊二戸地域事務所（☎23－2529）

軽米町ECOマーケット2010

場所：ミル・みるハウス
 日時：7月24日(土)～25日(日)
 8：00～14：00

レストラン新メニュー登場!!

（問）㈱軽米町産業開発（TEL46－4222）



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの雫
 （甘口、リキュール）
 500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこばやし(TEL46-2059)

もしもの時に備えてますか？

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
 玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

軽米セレモニーホール眞照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15－130－1

※広報かるまいでは、町内の業者等からの広告を掲載しています



冠婚葬祭 5月届出分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

高柳 裈主 ももか (石雄・千晶)
高清水 古館 寧々 (勝・直美)
高清水 小笠原 凜 お桜 (康博・恵子)
貝喰 田向 さ羽 (剛・夕季)

おしあわせに

{ 工藤 洋平 (大町)
西 友子 (久慈市)

おくやみ () 内は享年

百目金 田中 リ子 (94歳)
西里 西山 福次郎 (90歳)
新光団地 大川 茂樹 (72歳)
東台 谷地 幸貞 蔵 (80歳)
高家 田端 克治 (57歳)
岩崎 木村 清五郎 (68歳)
蜂ヶ塚 松浦 昭二郎 (82歳)
上館 内澤 良助 (80歳)
蓮台野 佐々木 保美 (88歳)
七ツ役 吉岡 勇夫 (60歳)
向川原 戸草内 フヂ (101歳)
向川原 福川 重次郎 (84歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き ＜平成22年5月31日現在／町民生活課調べ＞

男 5,258人(-13) / 女 5,425人(±0)

合計 10,683人(-13) / 世帯数 3,740(+6)
※ () は前月比

転入 13人(133人) / 転出 15人(191人)

出生 4人(20人) / 死亡 15人(63人)

※ () は1月からの累計

盆栽グループ緑樹会



私たち緑樹会（工藤功代表、町文化協会所属）は、町内の盆栽愛好者が集まり、平成8年10月22日に会を設立しました。主な活動は「さつき・盆栽展」や「盆栽等学習会」などです。6月19日から21日にかけて行った「さつき・盆栽展」も、今回で13回目を迎えました。多くの方にご来場いただき感謝しています。さつき、盆栽に興味のある方は一緒に勉強しませんか！初心者の方、大歓迎です。お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ先：軽米中央公民館（☎46-4151）

我が家の人気者 あこやがさん



歌ったり、アンパンマンやプリキュアの曲に合わせて踊るのが大好きなみゅちゃん。妹のみなちゃんは、幼稚園に通うお姉ちゃんの迎えに行き園庭での砂遊びがお気に入りです。

（お母さんから一言）
2人仲良く元気に大きく育ててね!!

（右）宮澤 ^{みゅ}美優ちゃん（3歳11カ月）

（左）^{みな}美奈ちゃん（1歳6カ月）

愛称：みゅちゃん、みなちゃん

（元屋町）裕一郎さん・絵美さんの長女、次女

ほっとひといき／編集後記

軽米高校の取材で何度か高校に足を運びました。取材した生徒はもちろん、みんな生き生きしていて私も元気をもらうことができました。今回の特集は、将来を担う子どもたちのためにどうしていけばいいか多くの人に考えてもらいたいという思いで企画したものです。

県大会での活躍が目立った5、6月。生まれてこの方ほとんど表彰されることがない私としてはうらやましい限り。でもその裏にはたくさんの努力があることを知りました。自分ももっと努力してくるべきだったかもしれません！何か才能はあるはずなので!!（山下）